

(別添7)

事業所名 グループホーム大学通り一燈園

2 目標達成計画

作成日: 平成 24年 5月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		日常の会話や関わりの中で把握された新たな思いや意向の情報が記録として残されていない。	日常の関わりの中で把握された様々な情報や思いなどを職員の共有情報として利用者のフェイスシートに適宜追加していく。	一人ひとりのフェイスシートを記録しやすい様式にし、聞き取りした時点で加筆する。	6ヶ月
2		介護度が上がってきたため体力や体調の維持に重点を置くことが多くなり活動に算する頻度が少なくなった。	活動への参加に制限がある人も余暇活動に参加できる。	2階と3階の合同でクラブ活動をする。日常的に困難になっている外出の機会を増やし活動の幅が広がっていく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。